

株式会社エフエムなかそらち番組審議会 議事録

1. 開催年月日

令和1年9月30日（月）午後7時～8時

2. 開催場所

滝川市まちづくりセンターみんくる B 会議室

3. 審議委員 委員数 7名

【出席5名】

【欠席2名】

放送事業者側出席者 山口 清悦放送局長、庭野 朱美

4. 議題 番組審議『Ta-Colors の Color ロトーク』

毎週月曜日放送 午後7:00～7:29

再放送 土曜日 午後5:00～5:29

5. 議事の概要

番組審議委員の該当番組に対する意見聴取

6. 審議(議事)の内容

- ・ファン層も固まっているのでこういう放送が求められているというか、ある程度完成されたものなのかなど。サキさんがいるとある程度皆にコメントを回しているし安心して聞けたが、女の子2人になるとふわふわした状態でちょっと心配になるところがあった。ただ、これを聞きたい人達は『これ』が聞きたいんだろうから、これが持ち味なのであれば、特に直すという程の事でもないのかもしれない。個人的には、誰か大人のんだとか、もう少し上手く話を振ることが出来るパーソナリティがつくとかした方が安心して聞けると思った。お便りもたくさん来ていていいなと思います。ファンの人が求めているのがこの形なのかなど、思った。
- ・今回ののは、ファンに向けての番組だと思うので、内容についてとやかく言う事でもないと思うのですが、聞いていてちょっと気になる点は何点かありました。一つ目がメールを読んでいる最中に漢字が読めなくてもたつのは、前もって読んでおいてください。二つ目は、話の中で「こんな感じ」というようなリスナーがわからない表現はしないで欲しい。三つ目は、2人が話している中で何度か会話が止まったのはラジオとしてダメだと思うので、年齢に関係なく速やかに直さないといけないことだと思う。内容も良くわからなかったが、聞いている人はこういうのが好きなのかなあという感想になってしまう。でも、文章が読めないのは準備不足としか思えないので当人が前もって黙読して、わからなければ誰かに聞くという事をすれば出来る事なので直ぐに直さなければならぬこと。

- この番組は初めて聴きましたが、良かった点はライブ情報を教えてくれて今こんな活動をしているとか、具体的に紹介しているので、こんなことをやっているんだなという事がわかりました。ただ、漢字が読めないとか、言葉使いで「シー、なんか、シーマジで」というのを聞くともうちょっと丁寧に話したらいいのでは？と思った。最初の録音素材で12分経過頃にピーという機械音が入ったのが気になった。

- ご当地アイドルの番組ということでした。

ファンの方には、受けるのかどうかわかりませんが、一般の聴取者としては、興味をいただく事ができるように工夫をしたら良いと思います。

例えば、イベントに参加した聴取者からの質問で「ステージが狭く落ちないように・・・」というようなメールが来ていたと思いますが、「激しく踊らなかつたら大丈夫」等とさらっと答えるのではなく、そのステージの高さがどの位の高さなのか、また広さの説明や踊るときの動作をどのように変えているのか、過去のそれにまつわる失敗談など話すなどすると一般の聴取者も興味を持つと思います。

さらに 流す曲にまつわるエピソードも 話すとおもしろいのではないかと思います。あと 原稿を前もって読んでおくことを お勧めします。

- 番組の構成はコーナー割りもあるので、作り方としてはいいのではないかなと思う。

イベントレポート・告知をしっかりとやっていた。これは、サキちゃんがいたからだというものもあるが。ご当地アイドルなので、固定のファン向けへの番組やそうではない人たちにも私達はこういう活動をしているというのを PR 出来たんじゃないかなと思う。初めて聴く人にとっても、こういったアイドルがいるんだとか滝川でもこういった活動をしているんだという事が伝わっていたと。実際、小っちゃい子が話すのは勇気があるし、ふわふわながらも30分番組を進めて終れるのは、すごいな、年齢もいろいろですが頑張っているのが成長を見守る番組なのかなという感じ。ただ、ファンにとってはご当地アイドルという事でムズムズするような話が聞きたいのかもしれないが、一般的にはなかなか伝わりにくいのかなとは感じた。漢字が読めないのも含めてふわふわしたアイドルらしさ、まあこれはわざとではないと思うが、しっかりしてよというおじさんも応援するよという感じもあるのかなと、感じた。ローカル局ならではの番組で逢ってもいいかなというのが、全体の感想です。最後に『夢であおうね』の言葉は私結構好きです。まあ夢に出てきた事はないんですが(笑)。毎回、しっかりと揃って言っているのが好印象です。